

ASO MEDICAL

Note

Vol. **25**
May
2026

—阿蘇医療センター広報誌—

ご自由にお持ちください



CONTENTS

- 2 事業管理者挨拶
- 3 新任医師紹介
- 4-5 診療体制
- 6-7 特殊外来紹介
- 8-9-10 当院における取り組み

事業管理者挨拶

阿蘇市病院事業管理者
阿蘇医療センター 院長

甲斐 豊



令和8年度がスタートしました。

6月からは診療報酬改定が施行されました。原則2年に1回の診療報酬改定は従来4月に実施されてきましたが、令和6年から6月の施行となりました。令和5年に国の施策として「診療報酬改定DX対応方針」が示され、診療報酬改定に関する業務負担を低減するという目標が設定されたことに伴うものとなっています。

「診療報酬改定DX」は、全国医療情報プラットフォームの創設・電子カルテ情報の標準化と並んで国の医療DX推進計画の柱に位置づけられています。改定に伴う医療機関の事務処理やベンダーの改修業務が短期間に集中し、その対応は大きな業務負担となっていました。6月施行は各種業務の負担軽減やシステム改修のコスト削減に寄与していると思われ。しかしながら今回は久々の実質的プラス改定ですので、2か月遅れになるのは少々残念な気がします。

改定項目の主な括りとしては、○賃上げ・物価対応 ○急性期・高度急性期入院医療 ○包括期・慢性期入院医療 ○業務効率化・負担軽減等の取組 ○外来医療の機能分化・強化 ○在宅医療・訪問看護の推進 ○重点的対応の分野に関するものなどがあげられます。入院料等に関しては医療機能分類を意図した構成になっているようです。一般病棟の重症度、医療・看護必要度の関連では内科系の救急評価等が追加されることになりましたが、当院規模の病院にとって

は上位入院料の算定にはそのハードルはなお高いものがあります。

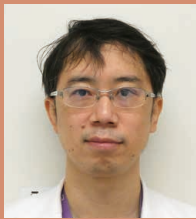
全体的には、既定点数の増点や各種加算の新設、医療従事者等の配置基準の柔軟化が措置されたほか、業務効率化・負担軽減等に関しては、事務手続き等の簡素化・効率化を図るなど新たな事項も設けられています。ただ個別の改定内容を見ますと、それぞれの算定要件・施設基準等は相変わらず細やかにかつ厳しめに定められています。更なる事務処理 軽減やシステム改修のコスト削減のためにも、算定構造そのものの簡素化を望みたいところです。

医療を取り巻く環境は、人口構造の変化、診療報酬とインフレ経済の不均衡、医療と介護の複合的な需要増、人件費増と人材確保難、諸経費の増加など様々な課題があります。加えて、中東情勢の悪化により原油価格が高騰し、石油由来の医療資材や医薬品等の供給不足が懸念されています。現状でも医療資材等の仕入価格が上昇しているところに、更に物価高騰を招く要因になると思われます。

当院もこの4月から、新任の医師をはじめ多数のスタッフを迎えて陣容が整いました。先行きは不透明な社会情勢ですが、職員一丸となって健全経営を目指し、地域拠点病院としての使命・役割を果たしてまいります。

本年度も引き続きご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

医師紹介 (常勤医師)



循環器内科部長
地域医療連携部長
きむら ゆういち
木村 優一

■ 専門領域・資格

循環器内科全般
日本内科学会認定内科医／総合内科専門医指導医／日本循環器学会専門医、日本心血管インターベンション学会認定医、心不全緩和ケアトレーニングコースHPET受講済み／日本DMAT隊員／心臓リハビリテーション指導医／日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)認定医

令和8年4月より阿蘇医療センター循環器内科に赴任いたしました。私は平成30年から約2年半の間、当院に勤務しており、5年ぶりに阿蘇へ戻ってまいりました。再びこの地域で皆さまの診療に携わることができ、大変嬉しく思っております。これまでの経験を生かし、心臓や血管の病気でお困りの方々に、安心して治療を受けていただけるよう努めてまいります。地域の皆さまに信頼していただける医療を提供できるよう、日々精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



消化器内科
医師
まつばら だいゆう
松原 大勇

■ 専門領域・資格

日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医

令和8年4月から阿蘇医療センターに赴任いたしました。当院にはこれまで消化器内科の常勤医師が不在でしたが、常勤医師として勤務することになりました。阿蘇地域の皆様に安心して受診いただけるよう全力で取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



消化器外科
医師
つばきはら ひろき
椿原 拓樹

■ 専門領域・資格

消化器外科全般／日本消化器病学会専門医
日本外科学会専門医

令和8年4月より阿蘇医療センター消化器外科に着任いたしました。消化器癌をメインに診断から手術、化学療法、緩和医療まで幅広く行っていきたく思っております。1人1人の患者様に応じた医療を提供できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



腎臓内科
医師
まるめ たかひろ
丸目 高大

■ 専門領域・資格

腎臓内科全般
日本透析学会／日本腎臓学会

令和8年4月から阿蘇医療センターに赴任いたしました。腎臓内科を専門としており、血液透析をメインに診療に携わらせていただきます。その他外来、病棟を通して阿蘇地域の皆様に貢献していけるよう努めていきたいと考えております。慢性腎臓病の予防についても外来で機会を設けて患者様に情報提供を行っていきけるよう精進して参ります。患者様一人一人に寄り添った医療ができるよう尽力しておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器内科 非常勤医師
ふるかわ つぐひろ
古川 嗣大
■ 専門領域・資格
呼吸器内科全般
日本内科学会専門医



呼吸器内科 非常勤医師
まちだ ひろこ
町田 紘子
■ 専門領域・資格
呼吸器内科全般
日本内科学会専門医



総合診療科 非常勤医師
きたむら たいと
北村 泰斗
■ 専門領域・資格
総合診療
日本専門医機構総合診療専門医



歯科口腔外科 非常勤医師
ひらやま まさとし
平山 真敏
■ 専門領域・資格
歯科口腔外科全般
日本口腔外科学会／歯科口腔外科専門医
日本口腔科学会認定医／日本顎変形症学会認定医

医師紹介 (非常勤医師)

阿蘇医療センター 診療体制



午前／受付時間 8:30～11:30 (診療時間 9:00～12:00)

午後／受付時間 13:00～16:30 (診療時間 14:00～17:00)

診療科		月	火	水	木	金	土
内科	午前	湯本 信也 森脇 健次	松原 大勇	湯本 信也 山本 文夫	森脇 健次 山本 文夫	湯本 信也 森脇 健次	—
	午後	休	湯本 信也 (在宅酸素療法外来のみ)	休	休	休	—
脳神経外科	午前	甲斐 豊	山村 理仁	休	甲斐 豊	山村 理仁	—
循環器内科	午前	山田 敏寛	山田 敏寛	木村 優一	木村 優一	東 隆大 (熊大病院)	—
	午後	山田 敏寛 (睡眠時無呼吸症候群外来のみ14:00～16:00)※1	休	休	休	休	—
脳神経内科	午前	休	山本 文夫	松原崇一朗 ※2 (熊大病院)	山本 文夫	休	—
	午後	休	休	松原崇一朗 ※2 (熊大病院)	休	休	—
整形外科	午前	坂本 圭	坂本 圭	坂本 圭	湯上 正樹 (熊大病院)	休	—
	午後	休	休	休	湯上 正樹 (熊大病院)	休	—
消化器外科	午前	休	椿原 拓樹 近本 亮 (第2水曜の前日) (熊大病院)	近本 亮 (第2水曜を除く) (熊大病院)	椿原 拓樹	休	—
心臓血管外科	午前	中田 浩介 (再診のみ)	休	休	中田 浩介 (再診のみ)	休	—
	午後	中田 浩介 (静脈瘤外来)	休	休	休	休	—
リウマチ 膠原病内科	午前	休	休	中村 正 (第4水曜) (桜十字病院)	休	休	—
	午後	休	休	中村 正 (第4水曜) (桜十字病院)	休	休	—
乳腺内分泌 外科	午前	岩瀬 弘敬 (月2回指定日) (熊本市市民病院)	休	休	休	休	—
	午後	岩瀬 弘敬 (月2回指定日)～15:00 (熊本市市民病院)	休	休	休	休	—
糖尿病・代謝 内分泌内科	午前	休	近藤 龍也	休	近藤 龍也	井形 元維 (熊大病院)	—
	午後	休	休	休	近藤 龍也	井形 元維 (熊大病院)	—
血液内科	午後	宮川 寿一 (第2月曜) (くまもと森都総合病院)	休	休	休	休	—
腫瘍内科	午後	休	休	休	境 健爾 (第1・3・5木曜)(12:30～15:00) (熊本医療センター)	休	—
消化器内科	午前	具嶋 亮介 (11:00～) (熊大病院)	休	休	休	榎原 哲史 (肝疾患) (熊大病院)	—
	午後	具嶋 亮介 (～15:00) (熊大病院)	休	松原 大勇	休	榎原 哲史 (肝疾患) (熊大病院)	—
呼吸器内科	午前	休	町田 紘子 (熊大病院)	古川 嗣大 (熊大病院)	休	休	—

○予約センター 平日 8:30~17:00 ☎0967-34-0319

■一部の専門外来を除いて午前中のみ診療になります。緊急時は救急外来で対応いたします。

■当院は、予約診療（原則）です。電話予約の上の来院をお願いします。

令和8年4月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	土
腎臓内科	午前	休	休	休	休	丸目 高大	—
	午後	休	休	丸目 高大	休	丸目 高大 (透析予防外来)	—
耳鼻咽喉科	午前	休	休	休	眞方 洋明 (熊大病院)	休	—
泌尿器科	午前	松原 顕太	休	休	松原 顕太 (第4木曜を除く)	休	—
	午後	休	休	休	松原 顕太 (再診のみ) (第4木曜を除く)	休	—
婦人科	午前	休	休	休	休	片瀨 秀隆 (第2・4)	—
	午後	休	休	休	休	片瀨 秀隆 (第2・4) 13:00~16:00	—
皮膚科	午前	休	休	山村 修司 (熊大病院)	柏田 香代 (熊大病院)	休	—
	午後	休	休	山村 修司 (~15:30) (熊大病院)	柏田 香代 (~15:30) (熊大病院)	休	—
神経精神科	午後	休	休	松本 武士(第1) (希望ヶ丘病院) 杉本 啓介(第3) (希望ヶ丘病院)	休	休	—
歯科口腔外科 ※3	午前	休	高宗 康隆	高宗 康隆 平山 真敏 (熊大病院)	休	高宗 康隆	—
	午後	休	高宗 康隆	高宗 康隆 平山 真敏 (熊大病院)	休	休	—
小児科 専門外来	午前	休	休	上土井貴子 (第2・4水曜)※4	休	休	—
	午後	休	休	上土井貴子 (第2・4水曜)※4	休	休	—
人工透析	午前	丸目 高大	湯本 信也	丸目 高大	丸目 高大	宮川 寿明 (熊大病院)	丸目 高大 (第1・3) 熊大病院 (第2・4・5)

※1 受付時間13:00~15:30 (診療時間14:00~16:00)

※2 予約制です。前日17:15までに予約のお電話をお願い致します。

※3 予約制です。また、紹介状(かかりつけの歯科医院等から発行していただく。)をお持ちでない患者さんは受診できません。

※4 原則、小学生までの受入れ。ただし、紹介状が有る場合は中学生までの受入れ。

総合診療	午前	中田 浩介	北村 泰斗 (熊大病院)	井 清司	中田 浩介	鄭 ダニエル	—
------	----	-------	-----------------	------	-------	--------	---

※ご来院時に患者さんの症状に対応できる診療科の診療が行われていない場合にご案内致します。

小児外来 午前 受付時間 8:30~11:30 (診療時間 9:00~12:00)

午後 受付時間 13:00~17:00 (診療時間 14:00~17:15)

小児科	午前	木下 万莉	橋山 元浩	橋山 元浩	木下 万莉	橋山 元浩	—
	午後	木下 万莉	橋山 元浩	橋山 元浩	木下 万莉	橋山 元浩	—

特殊外来

✓ もの忘れ外来



病院事業管理者／院長
医療ガス安全管理責任者

かい ゆたか
甲斐 豊

■ 専門領域・資格

脳神経外科全般
脳血管障害／脳血管内治療／脳神経外科専門医
脳血管内治療専門医・指導医／脳卒中専門医
臨床研修指導医／産業医
プライマリケア認定医・指導医／認知症サポート医
総合診療特任指導医／BLS・ACLS取得

■ 主な診療領域

当外来は、認知症の予兆が見受けられる方の診療や相談などに、専門の医師・認知症看護認定看護師が対応しております。日常生活での「物事を思い出せない」「なくすものが増え探す行動が多くなった」「約束した日を間違える」などの状態が加齢によるものなのか、病態によるものなのかを診断し、それをふまえて対策を患者様や家族と一緒に考えていく専門外来です。

当院ではその中でも認知症の前段階にあるMCI(軽度認知障害)の状態の方を早期に発見し生活指導などで進行予防をしていくことを目的としています。

もの忘れの症状は、認知症以外にも腎機能低下や電解質の異常、甲状腺の異常などの内科的疾患でも起こります。脳疾患(脳梗塞や脳出血など)でも起こることがあります。専門的な検査を行うことで、もの忘れの原因を見つけることができます。

	月	火	水	木	金
午前	休	甲斐	休	休	休
午後	休	甲斐 (再診のみ)	休	休	休

✓ 禁煙外来

■ 主な診療領域

喫煙は、単なる“習慣”や“嗜好”ではなく『ニコチン依存症』という病気で、治療が必要と認識されるようになり、2006年4月から禁煙治療には保険が適用されるようになりました。

治療は以下に該当する方ならどなたでも受診でき、保険適用となります。

◆ 禁煙治療が必要な人

- ① 今すぐ禁煙したいと思っている人
- ② 35歳以上で禁煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が200以上の人

- ③ 過去1年以内に保険で禁煙治療を受けていない人
※禁煙補助剤(ニコチンTTSパッチ)を使用すれば、禁煙の成功率も高く禁断症状も和らげることができます。
※現在、チャンピックスの処方では中止しています。

	月	火	水	木	金
午前	休	休	休	休	休
午後	休	休	休	休	甲斐 新規(第1・3) 再診(第2除く) 受付13:00~14:30

✓ 睡眠時無呼吸症候群



医師

やまだ
山田

としひろ
敏寛

■ 専門領域・資格

循環器内科全般
日本内科学会認定内科医
日本循環器学会専門医
日本心血管インターベンション学会認定医
心臓リハビリテーション指導医
心不全緩和ケアトレーニングコースHPET受講済み
日本DMAT隊員
心臓リハビリテーション指導医

睡眠時無呼吸症候群(SAS)の治療

SASの治療法は重症度や個々の症例によって違います。

- 軽症～中等症:生活習慣改善、マウスピース
- 中等症以上:CPAP(持続陽圧呼吸療法)
睡眠中の無呼吸を防ぐために、専用マスクを鼻あるいは口に装着し、機械から陽圧を送り込む治療法です。
- 外科的治療:子供を含む若年患者に適用されることが多いです。

睡眠時無呼吸症候群(SAS)専門外来の流れ

- まずは外来にて問診、診察を行います。
- 検査の予定を組みますが、自宅で行える検査と入院が必要な検査があります。
- 後日、結果説明のため受診していただきます。
- CPAP治療が必要な際は、1週間ほど入院していただきます。

(注1) 専門外来は毎週月曜日の14時から16時までです。

(注2) 睡眠時無呼吸以外の診療は一切行っておりません。

【最後に】睡眠時無呼吸症候群は日中の眠気だけではなく、放置すると運転中の重大事故や夜間トイレ起床時の転倒事故につながったり、生活習慣病や心臓病を起こしやすくなったりする怖い病気です。気になる方は一度専門外来を受診されてください。

✓ 静脈瘤外来



医師

なかた
中田

こうすけ
浩介

■ 専門領域・資格

専門分野/心臓血管外科一般
日本外科学会専門医
腹部ステントグラフト実施医・指導医
胸部ステントグラフト実施医/産業医

下肢静脈瘤は、静脈の弁機能不全により血液が逆流し、血管がコブ(瘤)状に膨らむ病気です。命には直結しませんが、「むくみ」「だるさ」「こむら返り」などの症状は、生活の質(QOL)を著しく低下させます。

当院の「下肢静脈瘤外来」では、患者様の症状や生活背景を丁寧に伺い、最適な治療方針を検討いたします。弾性ストッキング等による保存的治療の指導はもちろん、低侵襲な血管内焼灼術(レーザー等)が必要と判断した際は、スムーズに関連施設へご紹介できる連携体制を整えております。

足の症状にお困りの方や、対応に苦慮されている患者様がおられましたら、ぜひ当院へご相談ください。

【足の「お悩み」セルフチェック】✓

～一つでも当てはまる方は、お気軽にご相談ください～

- 血管の浮き出し：足の血管がコブのようにポコポコと浮き出ている
- むくみ：夕方になると足がパンパンになり、靴が窮屈に感じる
- だるさ・重さ：足が重だるく、疲れやすい
- こむら返り：就寝中や明け方に、足がよくつる
- 皮膚の変化：足首あたりの皮膚が黒ずんだり、湿疹や痒みがある

✓ 肥満症外来



副院長兼院長補佐

糖尿病・代謝・内分泌内科部長

こんどう
近藤

たつや
龍也

■ 専門領域・資格

糖尿病、内分泌・代謝疾患全般
日本内科学会認定内科医/日本内科学会総合内科専門医
日本糖尿病学会糖尿病専門医・同指導医
日本内分泌学会内分泌代謝科専門医・同指導医
指定難病指定医

阿蘇医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科では、2025年2月から「肥満症外来」を開設しています。毎週火曜日午前と木曜日午前・午後で通常の糖尿病・代謝・内分泌内科診療の枠に組み込んで実施しています。

具体的には、高血圧・脂質異常症・2型糖尿病のいずれか1つ以上を有し、BMI 27以上の肥満に加えて11個の健康障害(高尿酸血症や脂肪性肝疾患など)のうち1つ以上有する場合あるいはBMIが35以上の場合で、6ヶ月以上の適正な栄養指導(2ヶ月に1回)・運動療法指導においても減量が得られない場合に薬物療法(ウゴービ・ゼップバウンド)が適応となります。

現在18名の治療候補の方々がおられ、実際6名がウ

ゴービあるいはゼップバウンドによる週1回の注射治療を実施しています。その効果は明らかで、20kg以上の体重減少を認めた方もおられます。目に見えて減量が得られることで、皆さん前向きになられ、とても明るく元気な診察室になっています。

もし、ご自身やご関係の方々の中に、「肥満症」治療の適応がありそうな方がおられましたら、健診結果1枚を持参いただいで当科の外来初診予約(火曜・木曜)をお願いいたします。きっと、ご満足いただける結果が期待できると思います。肥満を是正し、将来の糖尿病発症や慢性腎臓病発症などを未然に防ぎましょう。

✓ 糖尿病・腎臓病教室

阿蘇医療センターでは、2024年9月以降、2ヶ月に一回、金曜日の13時15分～14時の時間帯に、当院講堂で糖尿病・腎臓病教室を実施しています。患者様のみならずご家族や一般市民の方々にも開放しており、どなたでも聴講が可能です。毎回、30名を越える方々に来院いただいで、講演の後には質問タイムもあり、自由な雰囲気です。学べる良い

機会となっております。

2026年度にも、10頁に記載のとおり多彩で興味深い内容の特徴ある講師の方々をお願いして実施します。お誘い合わせの上、ご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

看護部：外国人「特定技能」職員の受入れ

阿蘇医療センターでは、地域の皆さまに将来にわたって質の高い医療・介護サービスを安定的に提供し続けるため、2026年度より「特定技能」制度を活用し、海外からの専門人材（介護職）を迎え入れました。

現在、わが国の医療・介護現場では少子高齢化に伴う深刻な人手不足に直面しています。当センターにおいても、質の高いケアを維持し、職員一人ひとりがゆとりを持って患者さんと向き合える環境を整えることは、最優先課題です。地域に根ざした医療を守るために、これまでも業務効率化を進めてまいりましたが、さらなる体制強化を目指し、意欲ある海外の人材を医療介護職員として業務に参画してもらうことにしました。

「特定技能」は、介護に関する技能試験および日本語試験に合格し、即戦力として認められた外国人に

与えられる在留資格です。今回お迎えしたのは、インドネシアでの教育課程を修了し、日本での活躍を強く希望している優秀な若者たち3名です。

入職後も、日本の生活や文化に馴染めるよう、そして専門スキルをさらに磨けるよう、当センターとして精一杯サポート体制を整えているところです。

そこで皆さまへのお願いです。新たな仲間が加わることで、病棟に新しい活気が生まれ、多文化共生を通じたより温かなケアの実現につながるものと確信しております。母国を離れ、不慣れな環境で懸命に働く特定技能生を、地域の皆さまにも温かく見守っていただければ幸いです。私たちは、多様なスタッフが手を取り合い、一丸となって皆さまにより良い療養環境を提供できるよう努めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。



看護部：インカム導入

ナースコールシステムが新しくなりました。

阿蘇医療センターは開院して12年目を迎えました。その間使用していた患者さんと医療者を繋ぐ仕組みであるナースコールシステムも老朽化し、いよいよ更新する時期となっていました。そこで、当センターでは、看護スタッフのワークスタイル改革の一環として、ナースコールと連動したワイヤレス通信システム（インカム）を全病棟と外来に導入いたしました。



これまでの「ナースステーションに戻って確認する」「PHSで一人ずつ連絡を取り合う」というアナログな動きをなくし、ハンズフリーでのリアル

タイムな情報共有を実現しています。

広い外来や病棟内でもスタッフの所在が即時にわかり、人探しの時間が大幅に短縮されました。介助の手が足りない時や急変時にも、その場で応援を要請できます。「常に誰かと繋がっている」安心感が、安全確保と心のゆとりを生んでいます。

私達は、最先端のツールを積極的に取り入れ、看護の専門性に集中できる環境づくりに努めています。



阿蘇中部地区在宅医療サポートセンター

当院は、地域在宅医療サポートセンター（基幹型）の指定を受けており、阿蘇圏域をはじめとして、在宅医療に関する相談への対応、多職種研修の企画や情報提供等を行っております。今年度もご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

■令和7年度 阿蘇中部地区在宅医療サポートセンター研修会報告

- ▷ 令和7/11/6 「地域で取り組む認知症サポート」研修会
- ▷ 令和8/3/19 「ライフステージ別にみるスキンケア戦略」研修会
についてハイブリッド研修会を開催いたしました。阿蘇全域から多くのご参加をいただきありがとうございました。

■ACPサロンの開催

- ▷ 5/23「阿蘇版エンディングノートを知ろう」 7/25「あなたの想いに寄りそうノートを書いてみよう」 9/26「もしバナカードを使ってお話ししましょう」 11/28「自分らしい最後を迎えるために終末期医療について」 1/23「介護の希望について考える」



を開催いたしました。本年度も、実施を予定しております。また、ACPや終末期医療など、高齢者施設等での研修会も行っております。

■在宅医療に関する相談窓口

ケアマネジャーや訪問看護/訪問介護といった、サービス提供者からの相談、情報提供、環境整備などの相談に対応しております。

- ▷ 相談例：「ケアマネジャーから、終末期の患者様への訪問診療調整について」、「訪問看護からの医療的ケアに関する医療材料調達について」、「地域住民から、状態悪化時の予約外受診に関して」、「包括支援センターから、認知症の訪問困難事例について」など、さまざまなご相談に対応しております。

■KMN(くまもとメディカルネットワーク)登録推進

令和7年度 新規登録者数 303名

今年度も研修会やACPサロンの開催など予定しております。研修内容等のご希望がございましたら、下記連絡先までご相談ください。

連絡先/0967-34-0311(代表)

令和8年度ACPサロンのお知らせ

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。「あなたの想いに寄り添うノート」を通して、介護のことや終末期の医療などについて学び、もしものときのために備えましょう。

あなたの想いや、誰かに伝えておきたいことを考えてみませんか？

日時	場所	内容
7月28日(火) 10時～	講堂	「老後の介護の希望について」 介護保険制度・介護保険サービスとは？ 申請やサービスの内容について
9月29日(火) 10時～	講堂	「人生の終末期の医療について」 食事ができなくなった、延命治療や 緩和ケアなど、終末期の医療とは？
11月24日(火) 10時～	講堂	「高齢者施設について」 高齢者施設の種類、入所するための条件は？ 費用はどのくらい？
1月26日(火) 10時～	講堂	「ご自宅での看取りについて」 ご自宅でのお看取りとは？ できることできないこと

☆家族、友人などと、どなたでもOK ☆予約不要 ☆参加費無料

令和8年度 脳活カフェ開催予定

日程	時間	会場	講話の内容	講師
2026/5/15(金)	10:00~	講堂	認知症治療の最新情報を提供します! 認知症の治療について認定看護師がお話します。	認知症看護認定看護師
2026/7/17(金)	10:00~	講堂	回想法を体験してみよう 昔の物に触れて語ろう、回想法を体験してみませんか	認知症ケアチーム
2026/9/18(金)	10:00~	講堂	そろばんで脳トレ★ 初心者も大歓迎! そろばんを使った脳トレをご紹介。ぜひ一緒にやりましょう!	そろばん式脳トレ上級 インストラクター 池邊誠先生
2026/11/20(金)	10:00~	講堂	音楽療法で気分リフレッシュ♪ 毎年大好評! 音楽療法士の先生をお招きして音楽を療法体験	おおつかの郷 音楽療法士
2027/1/15(金)	10:00~	講堂	コグニサイズで認知症予防をしましょう リハビリスタッフによる認知症予防体操の講座です	作業療法士

令和8年度 糖尿病・腎臓病教室開催予定

日程	時間	会場	教室内容	講師
2026/5/15(金)	13:15~14:00	講堂	糖尿病と感染症について	糖尿病・代謝・内分泌内科 近藤先生
2026/7/17(金)	13:15~14:00	講堂	糖尿病・腎臓病と眼の病気	小野主生医院 小野美子先生
2026/9/11(金)	13:15~14:00	講堂	腎臓病治療の最前線	腎臓内科 丸目高大先生
2026/11/13(金)	13:15~14:00	講堂	糖尿病セルフケア関連	看護師 CDEJ
2027/1/15(金)	13:15~14:00	講堂	運動って続かない・・・やる気はどう出す?	糖尿病・代謝・内分泌内科 近藤先生
2027/3/12(金)	13:15~14:00	講堂	運動リハビリの実際	理学療法士

令和8年度 阿蘇がんサロン開催予定

日程	時間	会場	内容	講師	
第1回	4月8日(水)	14:00~15:00	講堂	阿蘇医療センターのがん診療拠点病院としてのとりくみ	事業管理者・院長 甲斐豊先生
第2回	6月10日(水)	14:00~15:00	講堂	アピランスケアについて	熊本大学病院 外来化学療法センター 緩和ケアセンター
第3回	8月19日(水)	14:00~15:00	講堂	がん治療中の食事の工夫	管理栄養士
第4回	10月14日(水)	14:00~15:00	講堂	がん患者さんの口腔の特徴とその管理	歯科口腔外科 高宗康隆先生
第5回	12月(クリスマスコンサートの日程で開催)	2階会議室	物作りをしながら交流を深めよう! クリスマスコンサートに参加しよう!	がん相談員	
第6回	2月10日(水)	14:00~15:00	講堂	簡単ホームエクササイズ提案	理学療法士

診療予約・変更・お問い合わせ

- 外来予約センターにお電話頂き、予約や変更等についてお問い合わせください。

外来予約センター

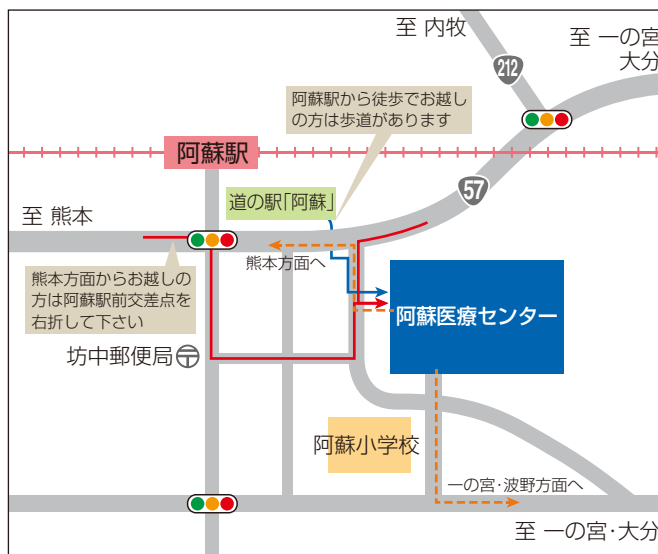
(平日 8:30~17:00) ☎ 0967-34-0319

- 他医療機関、介護・福祉機関連携に関する各種お問い合わせや、相談は地域医療連携室へご連絡ください。

地域医療連携室

(平日 8:30~17:15) ☎ 0967-34-0463

今月の表紙
医局での1枚です(4月撮影)。
写真左後ろから、坂本圭医師、山本文夫医師、森脇健次医師、松原顕太医師、山村理仁医師、橋山元浩医師、山田敏寛医師、高宗康隆歯科医師、木下万莉医師、中田浩介医師、田中慶太郎研修医
写真左前から、鄭ダニエル医師、椿原拓樹医師、松原大勇医師、近藤龍也副院長兼院長補佐、甲斐豊院長、湯本信也副院長、木村優一医師、丸目高大医師



阿蘇医療センター
ASO Medical Center

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1266
TEL:0967-34-0311(代表) FAX:0967-34-2273
<https://aso-mc.jp/>

